

報道関係 各位

2013年7月吉日

参議院選挙 2013

「選挙激励」や「当選祝い」の電報利用の選挙特別対応(法人会員向け)サービス開始 ～ネット選挙解禁で、ネットで申し込み可能な電報 VERY CARD 需要増を見込む～

電報サービス VERY CARD(www.keicho.net)を提供する株式会社ヒューモニー(東京・代表取締役 今村彰利)は、7月21日(日)に投開票を迎える参議院選挙の際に「選挙激励」や「当選祝い」として電報サービスを利用予定の法人会員のお客様に向け、参議院議員選挙2013の「選挙特別対応」の特集サイト(www.keicho.net/special/election/)を立ち上げ、選挙特別対応サービスを実施いたします。ネット選挙解禁でインターネットからの申し込みで贈ることのできる電報として需要が増えることを見込み、また、昨年12月の衆議院総選挙時より利用増に転じている、電報サービス VERY CARDのさらなる利用促進のため、万全の体制で臨みます。

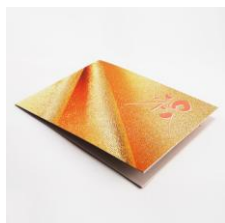
● 選挙における電報の役割

選挙において電報は選挙激励や、当選お祝いの祝電に利用されています。公職選挙法で定められた中でお祝いの気持ちを立候補者に伝える手段として利用されています。

<祝電の慣例>

当選者へのお祝いは、なるべく投開票日の翌日午前中に届くように祝電を手配します。

一般的に選挙事務所は投開票日翌日の午前中に、議員会館は投開票日翌日の夕方5時には閉鎖される場合があります。当選結果がわかり次第、祝電の手配をしましょう。VERY CARDはインターネットでのお申し込みですので24時間お申し込みを受け付けることができます。



<選挙激励・陣中見舞いには電報か胡蝶蘭を>

公職選挙法において、個人から候補者への贈り物は「寄付」として細かく規定がされています。安心して激励のお気持ちを伝えるには、電報か胡蝶蘭を贈るのが最適です。

■ 候補者にお酒などは贈れません。

選挙の陣中見舞いとしてお酒や飲食物を贈る行為は、公職選挙法139条で禁止されています。ただしお茶や通常用いられる程度のお茶菓子は禁止されていません。

■ 企業がお金を寄付することはできません。

個人が寄付をする場合は150万円の範囲内で、選挙費用として寄付をすることができます。ただし、企業、労働組合、その他の団体などが行う寄付(企業団体献金)は禁止されています。

● 電報サービス VERY CARD の選挙特別対応について

1) スタッフが当落を確認し、当選者の方へのみ祝電を発送します!

当社法人会員のお客様限定のサービスです。「当選の際には祝電を贈りたい候補者のリスト」をお客様より当社がお預かりいたします。

投開票日には、**当社専任スタッフが当落を確認し**、お預かりしたリストのなかで「当選者」宛ての祝電のみを、任意のお届け先にお届けいたします。

■ 祝電一括お申し込み

【お申込期限】 電報を送りたい候補者リストの受付は 7月19日(金)14:00まで。

【ご利用料金】 1通あたり63円(税込)を電報代金に別途加算いたします。

祝電一括お申し込みに関するお問い合わせ窓口

E-mail:info@keicho.net 電話:06-6449-6611 (9:30~18:30 土日祝休み)



2) 議員会館に向けて臨時便を準備します！

投開票日翌日お届けを希望する、議員会館(東京都千代田区永田町)宛ての祝電に関して、投開票日翌日の午前10時までにお申し込みをいただければ、当日午前中までに議員会館にお届けいたします。

□特別速達対応

【申込詳細】 通常のWEBでのお申し込みで対応いたします。議員会館以外でお急ぎの祝電の場合は当社の「サブライズ便」(3時間以内お届け)をご利用ください。

参議院議員選挙 2013 の VERY CARD「選挙特別対応」の特集サイト

<http://www.keicho.net/special/election.html>

● 選挙での電報利用概況

昨年(2012年)の第46回衆議院議員総選挙(12月16日(日)が投開票日)の際は、当社の電報サービスは約70の法人企業のお客様にご利用いただきました。ご利用総数は7,210通でした。当選の方々への祝電を迅速に、確実に届けるサービスが創業12年の実績とともに信頼され、大変ご好評いただいています。

● 担当者よりコメント

当社の特別対応は、2004年7月の参議院選挙から始めました。

2002年の創業以来、様々な企業総務担当者から電報に関するヒアリングしておりますが、「選挙投開票日翌日は早朝から出社しなければならず、当選者への祝電対応におわれバタバタする。」「限られた時間の中での申し込みは、間違いがあってはならないので大変緊張する。」といったお話を聞きました。

問題解決のため、電報事業者として選挙対応に取り組まない訳にはいかないという使命感で対応を開始したところ、「NTTも実施しないサービスなので大変助かる」と予想以上の反響がありました。それ以来3年おきの参議院選挙と、衆議院選挙の折には当社内の最重要プロジェクトとして取り組んでいます。



取締役 営業部長
安達 成生

さらに毎回、お客様により便利に、より手間無く当選者への祝電が贈れるよう、新たなサービスも常に模索しております。今後は祝電だけでなく、胡蝶蘭の即日配達サービスなど選挙関連需要の掘り起こしにも注力していきます。

● 株式会社ヒューモニー

2002年創業。民間の特定信書便事業者としての電報サービス<VERY CARD>は取扱数、業界1位！電報の他に葬儀、周忌用のお花や、お祝い用の祝花、胡蝶蘭などの一括手配まで、慶弔にまつわるサービスを展開。

株式会社ヒューモニー 担当 田中 電話：03-6826-8886 HP：090-6568-5061 E-mail：k_tanaka@humony.co.jp

広報担当 (外部委託先) ソリス・スペース 今野 電話 070-6478-7121 E-mail：rkono@solarispace.com rika@humony.co.jp